

観客を守る。そして元気と笑顔を創る。 —いたばしプロレスリング株式会社—

企業概要・沿革

当社は、1995年にプロレスラーとしてデビューした代表が2014年に旗揚げした、地域プロレス興行団体です。「地元板橋に元気と笑顔を！」をモットーに、プロレスを通じてより良いコミュニティの形成を目指してきました。

すべてのイベントにおいて、大人のプロレスファンより子供を優先すること、地域商店の出店を募ること、環境への配慮を行うことなど、地域社会への貢献を強く意識しています。代表と所属選手の他に、板橋区内の商店街・町会などが公認する多くの覆面プロレスラー「いたプロヒーローズ」を登場させています。

2017年に株式会社化して以降は、従来の理念や姿勢は不変としつつも組織運営力の段階的な強化を図り、当社自身の持続可能性の向上も目指しています。

当社主催のプロレス大会



数多くの地域貢献活動



プロレスラーが指導する運動教室



板橋の「元気と笑顔」のために 欠かせない存在に！

当社の活動は、主催や地域の商店街等からの招待によるプロレス大会にとどまりません。

こども向け運動教室、大人向け格闘技教室、さらには本場メキシコの伝統的なプロレススタイル「ルチャリブレ」を取り入れた教室など、多様な運動教室を開催しています。

また、地域の商店街イベントへの参加、絵本の出版、特殊詐欺の注意喚起活動への協力、板橋区防災プラスプロジェクト「実感！ハザードマップ」への協力など、元気と笑顔で住み続けられるまちづくりのための取り組みに関し積極的に企画・協力をしています。

いたプロヒーローズとその他出場選手



絵本の出版と読み聞かせ会



BCP策定に取り組んだ理由

当社の業種はプロレス興行業であり、年間20回程度のプロレス大会を開催する。新型コロナ禍で大会の開催自体が阻まれる期間を経て、ようやく開催できるようになったが、収容人数の制限や手指消毒の徹底といった感染拡大防止策についてはあらゆる手段を講じてきた。

そのような中で、あらためて多くのお客様に来場・観戦いただく際の「お客様の安全確保」は最優先事項であることを認識した。特に、開催中に大地震が発生することを想定したお客様を守るためのルール・仕組みづくりについて、必要性を強く感じるようになった。

2020年12月、板橋区が企業に対しBCP簡易モデルの導入を推奨していること、また訪問による策定支援を受けられることを知り、ぜひ活用したいと考えた。



いたばしプロレスリング株式会社
代表取締役 西田秀樹(はやて)

策定にあたり特に注力した点

- ① 当社がもっとも頻繁に使用する会場を想定し、各々が何の役割を果たすかという観点で「誰が」「いつ」「何を」「どのように」を具体的に策定することを重視した。
- ② 大会開催時は当社従業員のみならず社外の選手・スタッフ・支援者等も多いため、このBCPの趣旨を理解し協力してもらえる計画とすることを重視した。
- ③ 災害復興フェーズでは、当社の理念に基づき、早期に地域が元気と笑顔を取り戻すための役割を果たしたい。フォローアップ支援を受けた際、ケーススタディを通じて当社の考え方や取り組み方を確認・共有した。

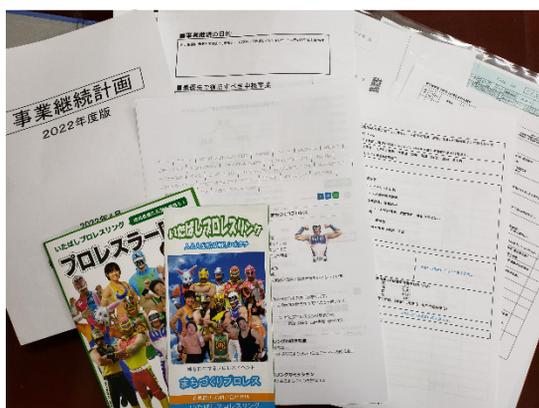
BCP策定の感想・効果

BCPというと非常に難しいイメージがあったが、基本のパッケージが用意されていること、訪問による支援で具体的なアドバイスが得られることで、大きな障害がなく有用なBCPができあがったと考える。

計画の内容の特性から、避難訓練の実施は難しいが、支援の中に机上シミュレーションが含まれていたことや、偶然にも大会開催中に揺れを体感する規模の地震が発生し会場アナウンス等を行ったことで、現実にも一定の対応ができるであろうという安心を得ている。

しかし、実際に発生する災害では、想定していないことも多く発生する。基本となるBCPをしっかりと保ち、その上で臨機応変に対応していくことが大切であると感じている。よって、今後はBCPの定期的な見直しを行っていきたい。

策定したBCP文書ファイル類



事業者情報

事業者名	いたばしプロレスリング株式会社
本社所在地	板橋区前野町4丁目50-2
設立	平成29年4月(法人設立)
資本金	100万円
従業員数	1名
代表者	西田秀樹(はやて)
Tel	03-5918-6629
E-mail	itapro.sogo@gmail.com